

2005年度受賞作

中谷日出賞

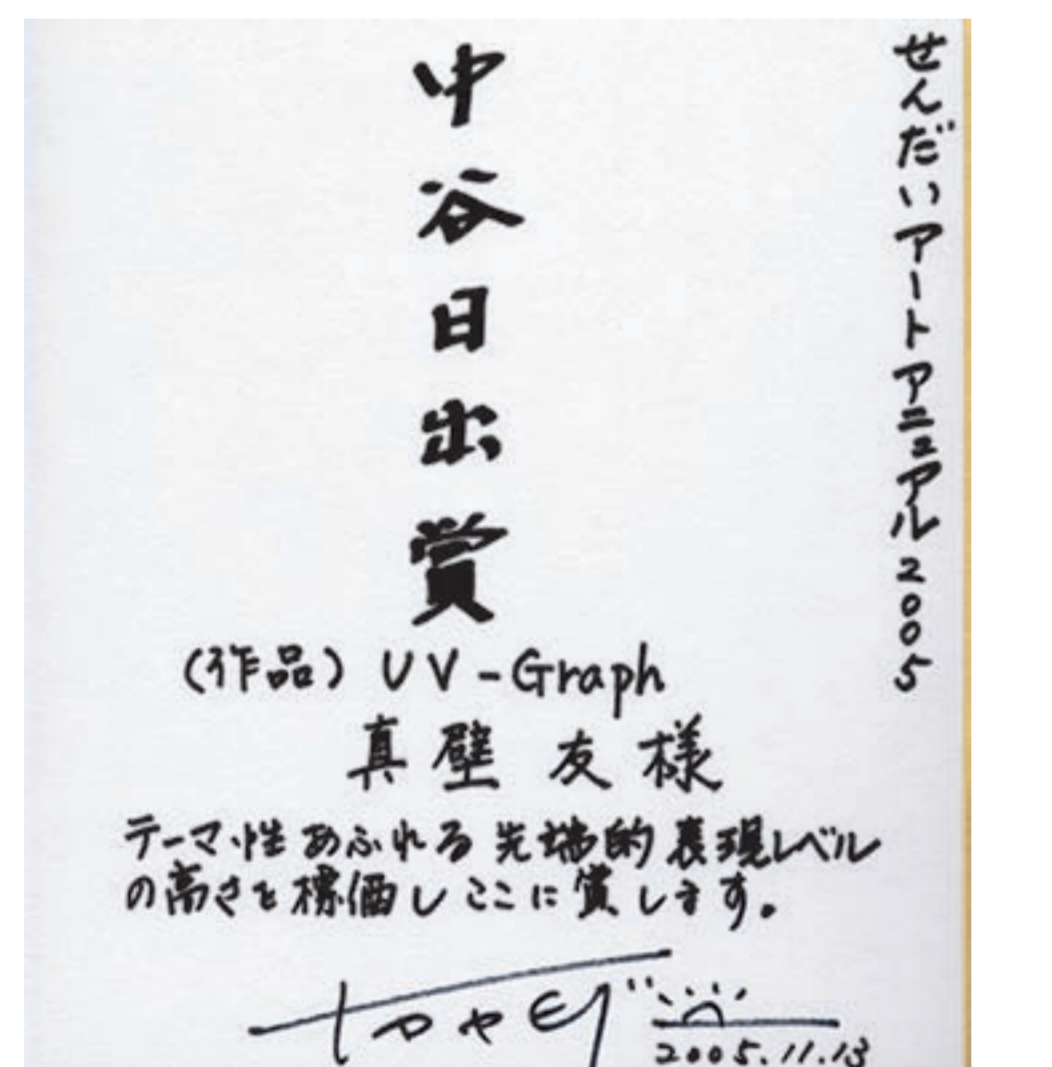


UV-Graph

真壁 友

審査員コメント

「至福のとき」というのは、茫洋とした感覚の中にあるものですが、敢えてそれを数値化してパラメータで「至福のとき」を表わした。これはもうパラダイムを変えた、デジタルというツールを得てはじめてなしえる表現。

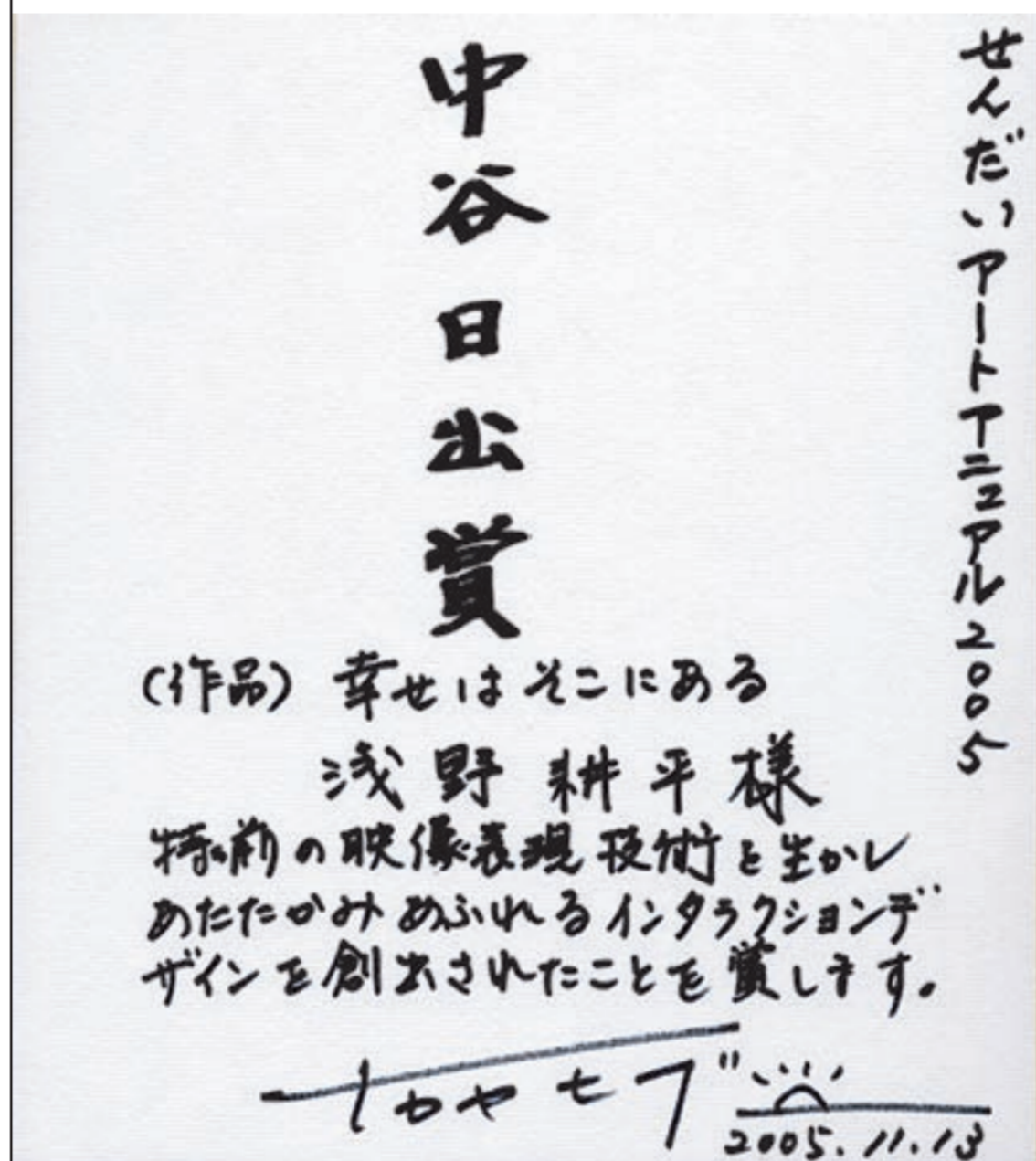


幸せはそこにある

浅野 耕平

審査員コメント

単純なものですが、人の心を揺さぶる情緒的な作品。

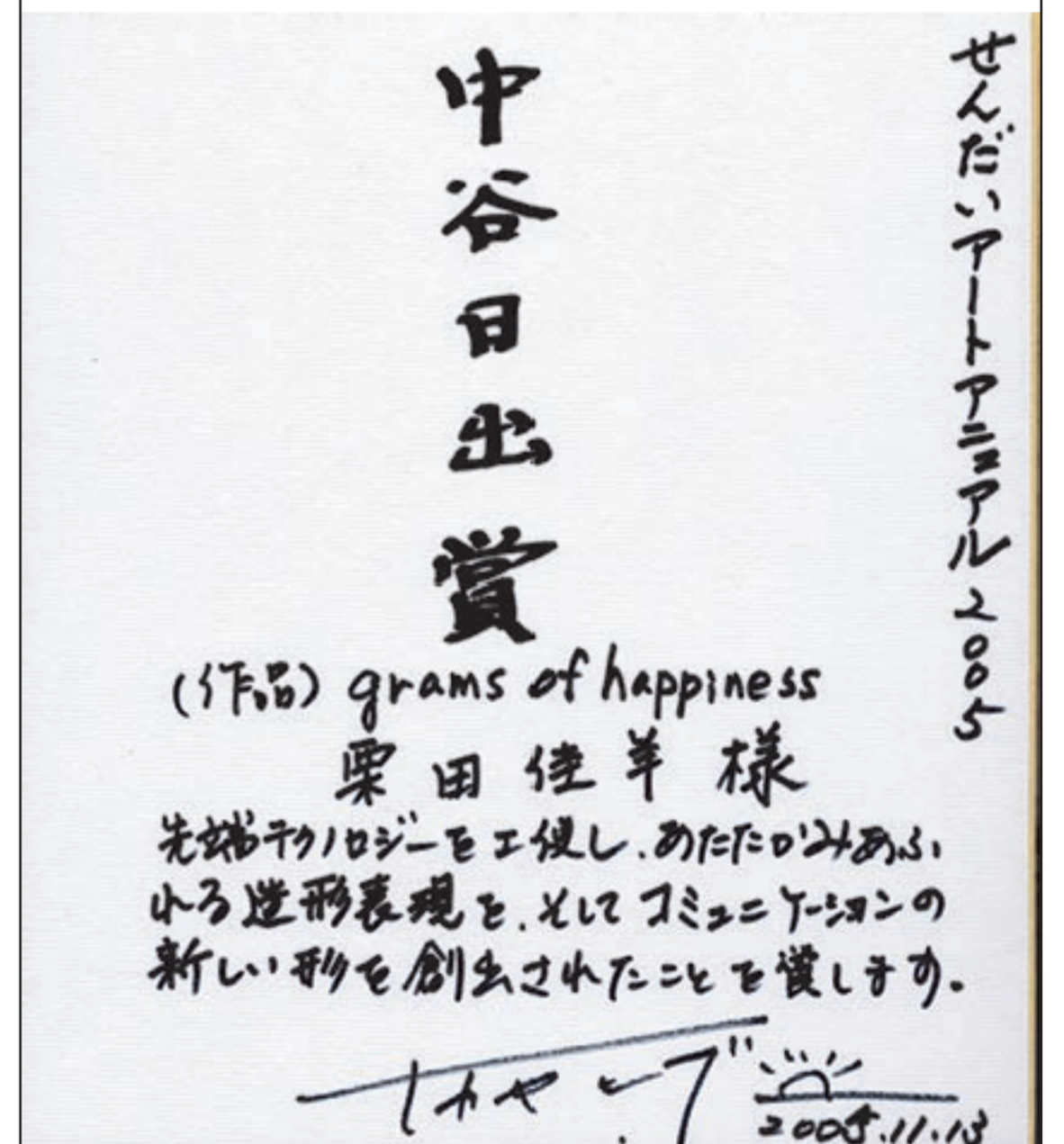


grams of happiness

栗田 佳羊

審査員コメント

プレゼンテーションが良かった。パーソナルな気持ちよさが手触り感として捕まえることが出来る。作品としてのストレートな暖かみを感じた。



至福のとき

2005